

# 第5章 都市づくりの推進方策

5.1 都市の将来像の実現に向けた都市づくりの展開

5.2 都市計画マスタープランの進行管理と適切な見直し

第1章

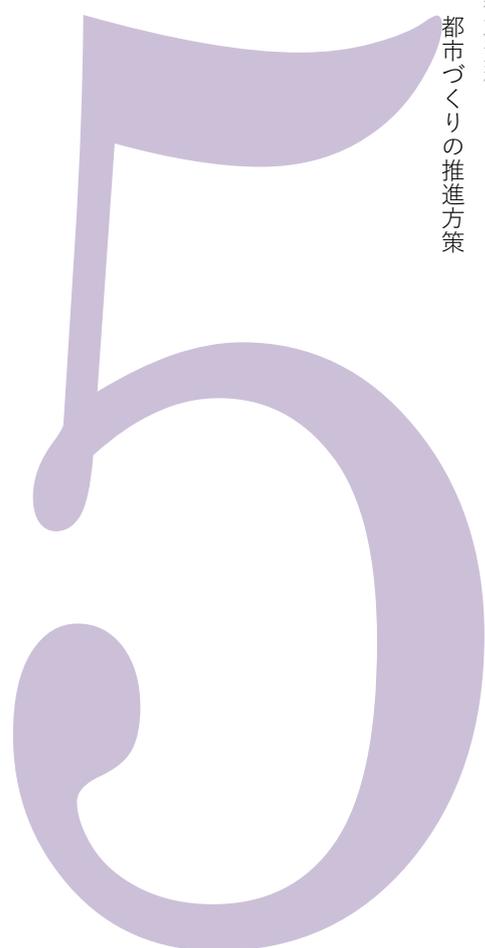
第2章

第3章

第4章

第5章

第5章 卷末資料  
都市づくりの推進方策



## 5.1 都市の将来像の実現に向けた都市づくりの展開

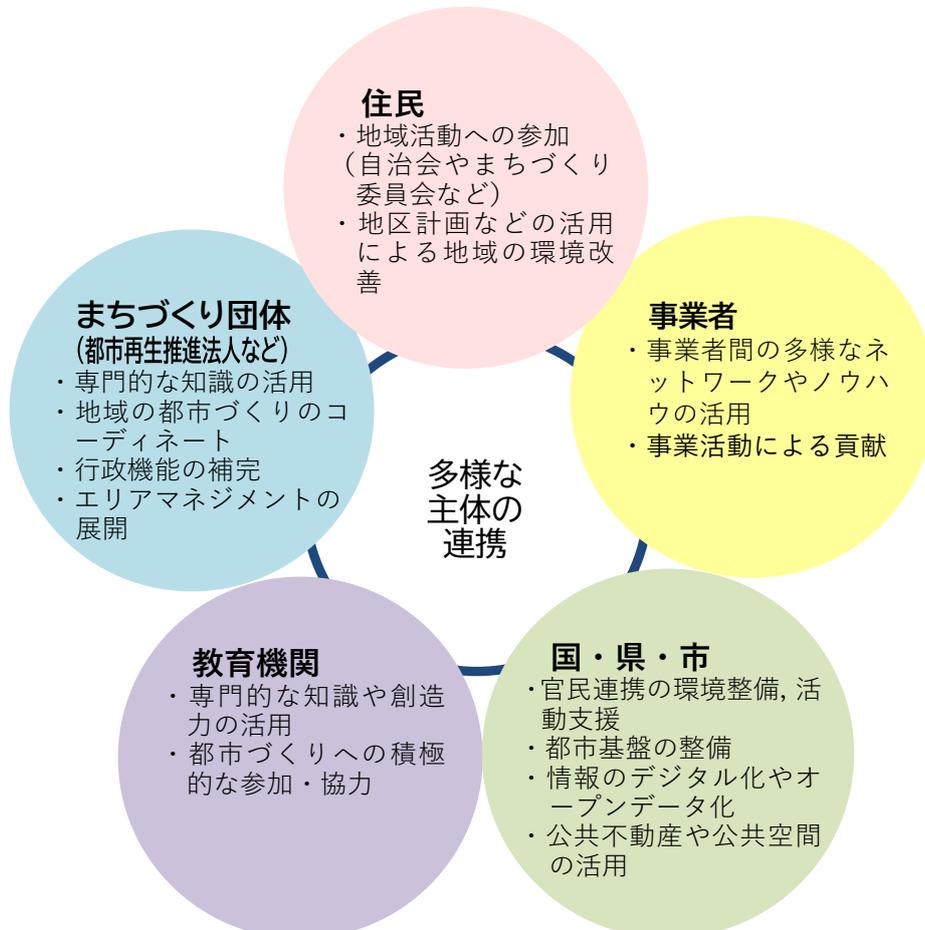
### (1) 多様な手法の活用と機動的な都市づくりの推進

都市の将来像の実現に向け、より効果的な都市づくりを進めるため、国・県などの関係機関や関係部署との横断的な連携を図るとともに、都市計画制度の活用に限らず、関連する多様な制度や施策なども活用した都市づくりを推進します。また、次世代の都市づくりに向け、多様なデータを集積した情報基盤の構築に取り組むなど、データや新技術を生かした都市づくりを推進します。加えて、人口減少や頻発・激甚化する気象災害、ICTの進展など、都市を取り巻く環境はこれまでに経験のない状況にあり、本マスタープランに示す長期的なビジョンの基で、社会実験やその検証などに基づき、様々な課題に機敏かつ柔軟に対応する機動的な都市づくりに取り組みます。



### (2) 官民連携・市民協働の都市づくりの推進

都市づくりは、国・県・市の行政機関だけでなく、住民やNPO団体、事業者、教育機関等の多様な主体の役割を明確にし、良好なパートナーシップを確立して互いに協力することでまちづくりを進めるものとします。また、多様な主体との連携・協働を図る中で、取組の内容によっては、呉市外に居住する方々の意見を取り入れるなど、多角的な視点から課題解決に取り組み、新たな価値を創造するまちづくりを推進します。



## 5.2 都市計画マスタープランの進行管理と適切な見直し

都市計画は、その目的の実現に時間を要するため、中長期的な見通しを持って取り組む必要がありますが、都市を取り巻く社会情勢に変化が生じた場合には、柔軟かつ適切に対応していく必要があります。

このため、PDCAサイクルを確立し、都市計画マスタープランがより実効性のあるものとなるよう、進行管理を行うとともに、必要に応じて見直しを行います。点検・評価は、施策などの進捗状況や関連する計画などにおいて設定された指標を参考として行います。

また、本マスタープランは、「第5次呉市長期総合計画」や「広島圏域都市計画マスタープラン」に即して策定していることから、今後、これらの上位計画の改定が行われる場合には、必要に応じて、上位計画に沿った見直しを行います。

[PDCAサイクルによる進行管理]

